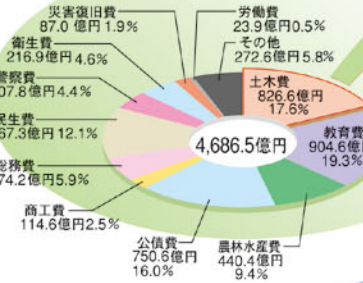


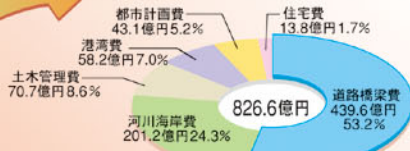
道路の予算

令和元年度当初予算

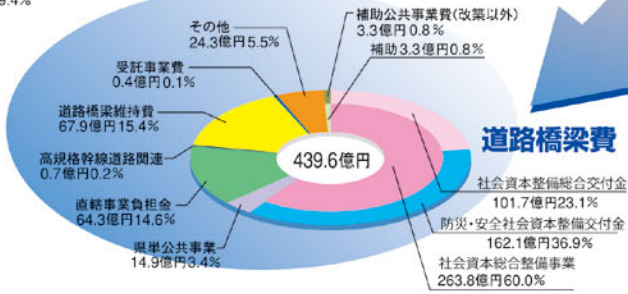
一般会計



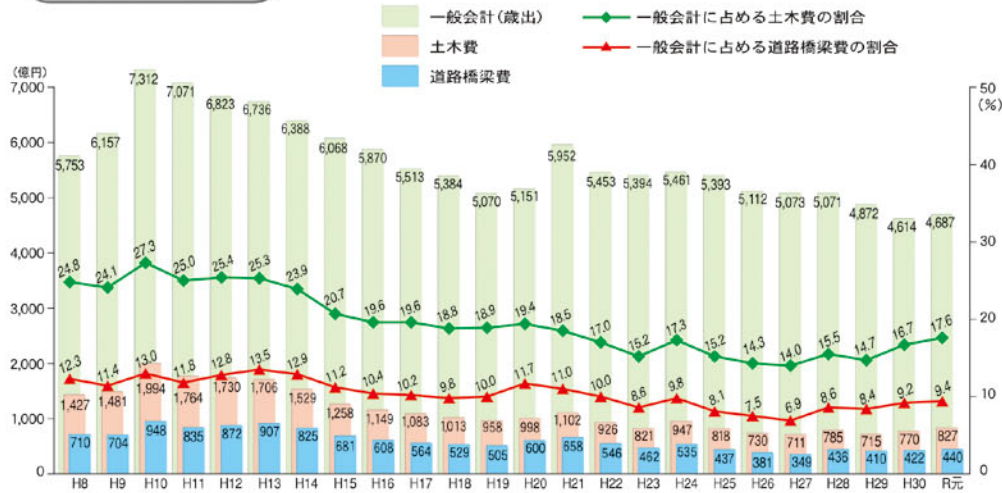
土木費



道路橋梁費



予算の推移



注) H30年度までは2月補正後の予算、R元年度は当初の予算である。

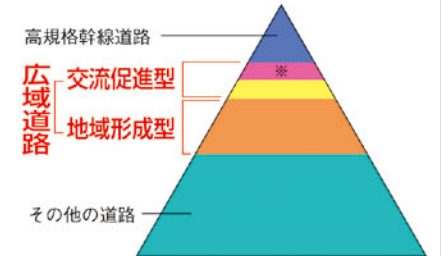
広域道路整備基本計画

「広域道路」とは 県内及び県境を越えた地域相互の連携強化を図る上で基盤となる道路など、広域的な活動、交流をさせる幹線道路として高規格幹線道路と一体的に機能する一般国道及び主要な県道等を「広域道路」と位置付け整備しています。

「広域道路」整備の目標（1994から概ね30年）

- 1 1日行動圏の拡大
- 2 隣接県とのスムーズな交通の確保
- 3 地域集積圏形成の支援
- 4 中山間地の東西の連絡強化
- 5 生活圏中心都市へ1時間以内到達の確保
- 6 各市町村役場より高速道路ICへ30分以内到達の確保
- 7 産業基盤の確保
- 8 快適で活力ある都市空間の形成
- 9 生活基盤の確保
- 10 新しいニーズへの対応
- 11 交通混雑の解消
- 12 災害に強い道づくり

広域道路の位置づけ



※ 広域道路(交流促進型)のうち、特に定時性を確保すべき路線については、「地域高規格道路」として自動車専用道路、または、それと同等の機能で整備します。



凡例

路線表示区分	表示方法	備考
高速道路	赤線	供用および事業中間
広域道路	紫線	未事業化区間
交流促進型	太い紫線	本線のトラフィック機能確保のため、整備の目標として特に構造的強化を図ろうとする路線
地域形成型	細い紫線	沿道からのアクセス性に配慮した道路

上記は今後の道路整備のマスタープランであり、具体的なルート、位置等を規定するものではありません。